令和7年度（2025年度）

第１回
みなみ野中学校区
地域づくり推進会議

令和7年（2025年）5月17日（土）

片柳学園第3学生会館
1階食堂

本日のプログラム

1　事務局の担当所管及び担当の変更
2　令和7年度（2025年度）
　　地域づくり推進事業補助金
3　合同懇親会（3/22）の報告
4　次回の推進会議について
5　みんなにシェア・みんなでシェア

後半は「みなみ野座総会」です

1　事務局の担当所管及びみなみ野担当の変更

R6

総合経営部　経営計画課
地域づくり担当

地域づくり担当部長　新納

地域づくり担当課長　伊東

担当　石川

担当　河端

担当　田中

R7

市民活動推進部　協働推進課
地域づくり担当

市民活動推進部長　真辺

地域づくり担当課長　倉田

担当　石川

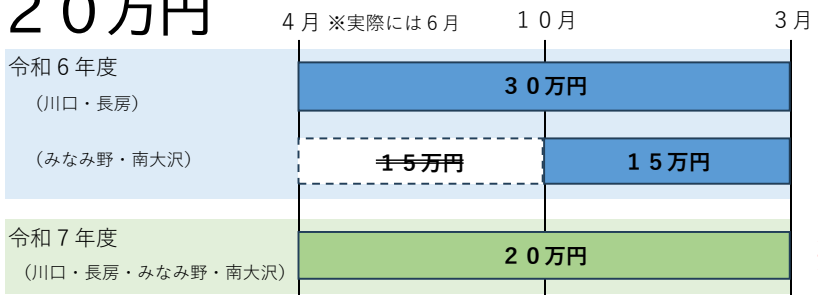
担当　田中

2　令和7年度(2025年度)地域づくり推進事業補助金

補助金の概要

・期間：補助決定日から令和８年３月３１日まで
　　※令和７年度のみの補助金です

・金額：２０万円



※１０万円の減額

・補助対象：①地域づくり推進計画でアクションプランとして定めている取組
　　②地域づくり推進計画に掲げる地域の将来ビジョンの達成に資する活動

・補助対象となる経費

【地域づくり推進事業の実施にあたり必要な経費】

報償費、旅費、需用費（消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費及び修繕料）、
役務費（通信運 搬費及び手数料）、委託料、使用料、賃貸料、備品購入費

2　令和7年度（2025年度）地域づくり推進事業補助金

補助金の目的

〇地域づくり推進事業補助金【抜粋】
　地域の将来ビジョンの実現に向けた取組を実行するために設立する団体に対して
　補助金を交付することにより、当該団体の自立的・主体的な活動を支援し、
　地域づくりの推進に寄与する

公益的な取組であるだけでなく、取組が様々な主体を誘い込みながら、みなみ野地域の魅力向上や課題の解決に資するものになるのか、結果として“みなみ野の地域づくりの推進に寄与する”　この点が大切です。

≪参考≫
〇市民企画事業補助金【抜粋】
　自主自立、自己責任をもって地域の課題解決に取り組む市民活動団体や、
　新たな公共サービスの担い手として成長しようとする市民活動団体が行う
　公益的な事業について、その経費の一部を補助する

2　令和7年度(2025年度)地域づくり推進事業補助金

地域づくり推進計画の振り返り

○みなみ野の将来ビジョン
　集まり、つながり、風の生まれるまち　～人、自然を豊かに愉しむ　八王子みなみ野～

○アクションプラン　※青字はR6の取組

①みんなが集える場をつくる

②みんなが楽しくつながる機会をつくる
・みなみ野マルシェチームでマルシェ参加
・八王子みなみ野会議

③地域の魅力を広く発信・共有する
・みなみ野マルシェチームでマルシェ参加
・ホームページ開設
・みなみ野誕生物語

④若者の力で、次世代につなぐ
・キャリアデザイン講座

○課題　～足りないところ、越えたいハードル～【抜粋】
　①ゆるやかなコミュニティの醸成
　　・活動団体同士の連携や参加しやすい町会・自治会の取組を広げていくことも必要　…etc.
　②豊富な魅力を活用していく
　　・豊かな自然環境、公共施設や商業施設、大学・企業立地など、豊富な魅力を活かしきれていない
　③まちづくりを引き継ぐ担い手の不足
　　・地域活動の担い手を若者にバトンタッチしていかないと続かない
　　・大学、地元企業の立地があるものの地域とのつながりが希薄　…etc.

2　令和7年度(2025年度)地域づくり推進事業補助金

令和７年度の取組を考えるにあたって

Ｒ７年度の取組を考えるにあたっては、実施する取組が、推進計画であげていただいた
～足りないところ、越えたいハードル～ に対して、どのような位置づけで、どのように“地域づくり”に資するのかについて、計画の段階から意識し、今後の活動の広がりにつなげてください。
また、プロジェクトの目的・達成目標を検討するうえでも、この点について意識してください。

課題 ～足りないところ、越えたいハードル～【抜粋】
Ex. ①-１ 活動団体同士の連携
①-２ 参加しやすい町会・自治会の取組を広げていく
② 豊かな自然環境、公共施設や商業施設、大学・企業立地など、豊富な魅力を活かす
③-１ 地域活動の担い手になりえる人に出会い、一緒に取り組む
③-２ 活動を若者にバトンタッチし、活動の理念をつなげていく
③-３ みなみ野に立地する大学、企業と地域とのつながりともに取り組む

ただ…

ほどほど作戦

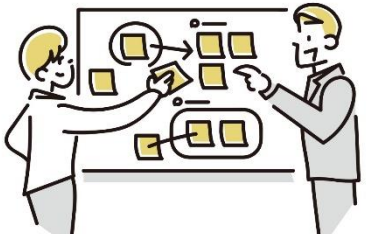
無理せず、無理なく プロジェクトを進めていく

- 義務感・やらされ感 よりも **達成感・楽しむ**
  ⇒プロジェクトのストーリーを共有し、**「楽しい」「やってよかった」**と感じられるように進める。
- 誰かが頑張る のではなく **みんなで無理なく関わる**
  ⇒活動組織の体制や役割分担を工夫し、**関わる人が楽しめる**ように進める。

の考え方は大切に

【参考】 市の関わり　～令和6年度

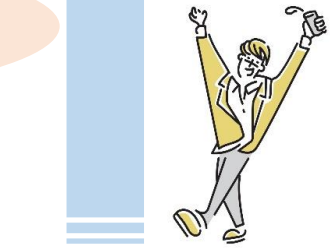
・地域カルテ作成
・地域づくり推進計画策定
・地域の魅力・課題の把握
・情報共有
・つながりづくり

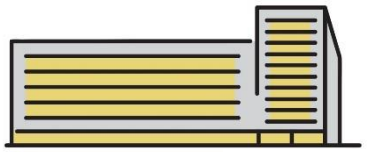


地域づくり推進会議

地域における様々な団体

市の役割
・地域づくり推進会議の運営

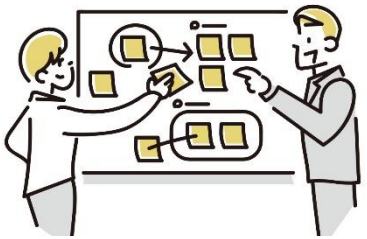




市

【参考】 市の関わり　令和7年度～令和8年度

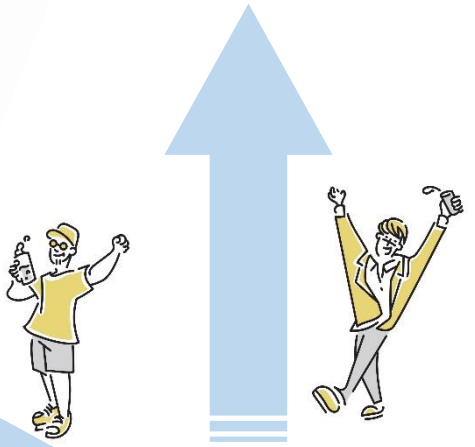
・地域づくり推進計画　（アクションプラン）の管理
・みなみ野座　の活動を管理
・情報共有＆つながりづくり

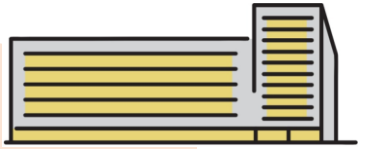


地域づくり推進会議

みなみ野座

・地域づくり推進計画（アクションプラン）の実現
・情報共有＆つながりづくり





市

市の役割
・地域づくり推進会議の運営
・みなみ野座　地域における協働の一員として参加し、
　地域内外の資源のマッチングなどを支援

4　次回の推進会議について

(1)次回推進会議の内容について

(2)いつ・どこで開催しますか

(参考)R6第5回会議で出た主な意見

【開催頻度】 2 か月に1回程度、年 5 回程度が適切

【形態・誘い込み】

- 定期的に外の方に対して発信できるオープンな場を作れるといい。
- 子育て中の世代の方に、みなみ野のまちについて意見を出してもらうような
  ワークショップの開催
- 若い世代に向けた SNS や映像での発信　等

5　みんなにシェア・みんなでシェア

恒例！

皆さんの・・・

・活動の周知

・お手伝いが欲しいこと

・お困りごと　…etc

を「シェア」してください！

地域でやってみたいことがあるけど…

例えば、南大沢地区で・所属する団体で・・・

Q）**こんな事できるかな？ということはありませんか？**

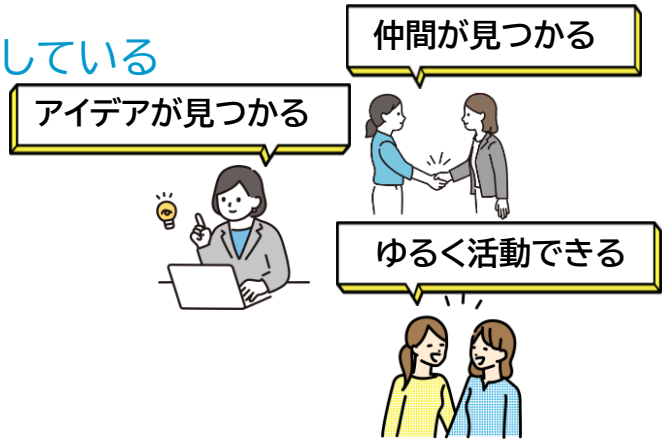
例）私たちで「〇〇」ってできるかな？協力してくれる人を探している

Q）**困り事はありませんか？**

例）知り合いに「〇〇」が出来る人が見つからず、困っている

Q）**地域の中や外の情報はありませんか？**

例）〇〇で「〇〇」という活動で活躍している人がいるので、
次回の推進会議に誘ってみたい



皆さんが出来ることを少しずつ広げていきましょう！

お疲れさまでした

このあとは、みなみ野座総会です